



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社ヨンキョウ 上場取引所 東  
 コード番号 9955 URL <http://www.yonkyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	8,257	△16.6	155	△70.4	292	△54.6	164	△56.1
2020年3月期第1四半期	9,896	△2.7	524	△19.6	644	△15.4	375	△26.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 717百万円 (72.8%) 2020年3月期第1四半期 414百万円 (△17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	13.53	—
2020年3月期第1四半期	32.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	35,220	27,784	78.9	2,281.59
2020年3月期	34,932	27,213	77.9	2,234.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,781百万円 2020年3月期 27,211百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,461	0.0	1,405	0.0	1,673	0.0	694	0.0	56.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	12,211,526株	2020年3月期	12,211,526株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	34,937株	2020年3月期	34,887株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	12,176,631株	2020年3月期1Q	11,558,286株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、日本政府による緊急事態宣言が発令され、全国的に外出や移動の自粛、店舗の休業要請等が行われたことで経済活動が停滞いたしました。また、同宣言解除後も第二波、第三波による影響が懸念されることなどから、景気・経済の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当養殖業界におきましても、外食産業の不振などで鮮魚の取扱量が減少するなど、経営環境は厳しい状況となっております。

当社グループの「鮮魚の販売事業」は、主力商品であるタイ・ハマチの魚価低下とカンパチの販売数量が大幅に減少したことにより減収となりました。また、「餌料・飼料の販売事業」は、生餌の販売数量は増加したものの、配合飼料等の販売数量が落ち込み、売上高は微減となりました。

利益面では、タイなどの出荷が停滞し、新たな稚魚池入れ（販売）が出来なかったことによる減益に加え、タイ・ハマチの魚価低下により貸倒引当金繰入が大幅に増加（当第1四半期連結累計期間は2億87百万円の繰入、前第1四半期連結累計期間は21百万円の繰入で、2億65百万円の増加による。）したことで減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は82億57百万円（前年同期比16.6%減）、営業利益は1億55百万円（前年同期比70.4%減）、経常利益は2億92百万円（前年同期比54.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億64百万円（前年同期比56.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	2020年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	2021年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	6,971	5,401	△1,569	△22.5
餌料・飼料の販売事業	2,911	2,848	△63	△2.2
その他の事業	12	7	△5	△41.4
合計	9,896	8,257	△1,638	△16.6

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は251億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億66百万円（1.4%）減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の増加（68億96百万円から77億46百万円となり、8億50百万円増加）、現金及び預金の減少（154億13百万円から148億23百万円となり、5億89百万円減少）、仕掛品の減少（30億83百万円から28億6百万円となり、2億77百万円減少）等によるものであります。

固定資産合計は100億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億54百万円（7.0%）増加いたしました。

この結果、資産合計は352億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億87百万円（0.8%）増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は55億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億58百万円（4.5%）減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少（3億82百万円から1億61百万円となり、2億20百万円減少）等によるものであります。

固定負債合計は18億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円（1.3%）減少いたしました。

この結果、負債合計は74億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億83百万円（3.7%）減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は277億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億70百万円（2.1%）増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加（1億67百万円から7億20百万円となり、5億52百万円増加）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は78.9%（前連結会計年度末は77.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、想定した以上に大きく乖離した状況となっておりますが、現段階において今後の新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難であり、また、重要な後発事象（8ページ）にも記載のとおり、災害による損失の計上を予定していることから、2020年5月12日付の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想は据え置くことといたします。

なお、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,413,035	14,823,128
受取手形及び売掛金	6,896,646	7,746,809
商品及び製品	666,500	655,555
仕掛品	3,083,968	2,806,813
原材料及び貯蔵品	27,816	24,197
短期貸付金	375,604	304,452
その他	92,840	114,048
貸倒引当金	△1,013,446	△1,299,036
流動資産合計	25,542,966	25,175,969
固定資産		
有形固定資産	4,103,479	4,038,342
無形固定資産	179,936	174,392
投資その他の資産		
投資有価証券	4,396,144	5,234,636
その他	1,387,490	1,275,022
貸倒引当金	△677,369	△678,339
投資その他の資産合計	5,106,265	5,831,319
固定資産合計	9,389,681	10,044,055
資産合計	34,932,647	35,220,024
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,371,947	2,359,920
短期借入金	2,472,500	2,472,500
未払法人税等	382,065	161,975
賞与引当金	23,336	6,941
その他	548,914	538,679
流動負債合計	5,798,763	5,540,016
固定負債		
長期借入金	1,416,875	1,323,750
役員退職慰労引当金	191,867	199,284
退職給付に係る負債	269,049	272,478
資産除去債務	35,337	35,448
繰延税金負債	7,460	64,932
固定負債合計	1,920,589	1,895,894
負債合計	7,719,353	7,435,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,702,945	2,702,945
資本剰余金	3,639,674	3,639,674
利益剰余金	20,719,352	20,737,995
自己株式	△18,626	△18,705
株主資本合計	27,043,345	27,061,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,825	720,054
その他の包括利益累計額合計	167,825	720,054
非支配株主持分	2,123	2,150
純資産合計	27,213,294	27,784,113
負債純資産合計	34,932,647	35,220,024

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	9,896,285	8,257,946
売上原価	8,436,885	6,927,820
売上総利益	1,459,399	1,330,125
販売費及び一般管理費	935,060	1,175,079
営業利益	524,339	155,046
営業外収益		
受取利息	17,302	23,104
受取配当金	83,380	90,078
投資不動産賃貸料	8,241	7,076
持分法による投資利益	9,705	10,322
その他	8,392	12,899
営業外収益合計	127,022	143,482
営業外費用		
支払利息	1,494	1,326
投資不動産賃貸費用	4,080	4,117
為替差損	1,447	476
その他	52	257
営業外費用合計	7,074	6,178
経常利益	644,287	292,350
税金等調整前四半期純利益	644,287	292,350
法人税、住民税及び事業税	257,881	161,787
法人税等調整額	10,949	△34,196
法人税等合計	268,831	127,591
四半期純利益	375,456	164,759
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	77	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	375,378	164,762



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	375,456	164,759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,956	552,147
持分法適用会社に対する持分相当額	△557	111
その他の包括利益合計	39,398	552,258
四半期包括利益	414,854	717,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	414,772	716,990
非支配株主に係る四半期包括利益	82	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響については、現時点で入手可能な情報を基に検証等を行っております。なお、当該事項による影響は不確実性が高く、また、感染症拡大(第二波)の影響等を踏まえ、今後の当社グループの財政状態及び経営成績への影響を注視する必要があると考えております。

(重要な後発事象)

2020年7月6日の集中豪雨(令和2年7月豪雨)で、株式会社西日本養鰻第二事業所(鹿児島県鹿屋市)において、養鰻場内への浸水及び長時間の停電が発生し、ウナギが一部斃死(へいし)する事態となりました。その被害状況等につきましては、ウナギが衰弱していることから被害額の把握が出来ない状況にあります。

そのため、被害額の確定は8月以降、ウナギの状態回復を待って調査を実施する予定としており、確定した被害額は、2021年3月期 第2四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年9月30日)において特別損失(災害による損失)を計上する予定であります。